

2023年 8月 28日

各 位

会 社 名 株式会社大日光・エンジニアリング
代表者名 代表取締役社長執行役員 COO 山口 琢也
(コード番号 6635 東証スタンダード)
問合せ先 経営企画室長 渡辺 武典
電 話 (0288) 26-3930

佐茂股份有限公司/Joules Miles 社との包括的業務提携締結に関するお知らせ

このたび当社は佐茂股份有限公司(中華民国高雄市、総経理 呉建銘、以下:JMS社)との間で二次電池製品の開発、設計、製造分野において包括的に協業活動を展開し、クリーンエネルギーの利用促進につながる蓄電技術の向上を図ることを目的に包括的業務提携を締結致しましたのでご連絡させていただきます。

当社はこれまで電源供給装置の設計、開発、製造事業を展開しており、蓄電関連の技術についても今後の主要事業の一つと捉え積極的に体制強化を図ってきています。

JMS社とは2018年の取引開始以来、JMS社の二次電池に関する優れた設計、開発、製造技術を当社が日本国内向け製品等に利用させて頂いており良好な関係を構築しています。

この度当社ならびにJMS社の間でこれまで以上に踏み込んだ技術補完、協業体制の構築を目指し、下記4項目を中心に協業体制を強化していくことと致します。

1. カーボンニュートラル実現に向けたクリーンエネルギー対応蓄電製品に関する技術開発
2. SDGs 実現に向けたリチウムイオン電池のリユース生産に関する技術情報の共有
3. 航空宇宙、医療等の新規分野における二次電池製品の技術協力
4. BCP に対応するグローバルなサプライチェーンの協力

■ J M S 社概要

設 立：1997年

資 本 金：NT \$ 4,000,000-

総 経 理：呉建銘 Chien Ming Wu

本 社：5F, No.1-19, Kuojian Rd. Kaohsiung City, 80672 Taiwan (R.O.C.)

従 業 員：約 700 名

年間生産量：15,000,000 個(パック)以上

ホームページ：<http://www.jms.com.tw/>

JMS社は1997年設立以来、リチウムイオン電池を中心とする2次電池パックの開発・製造に関する多くの経験と豊富なノウハウを保有する世界的なリーディングカンパニーです。

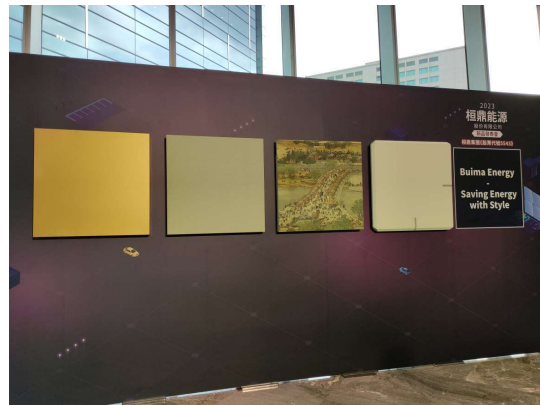
現在は台湾高雄市に工場を構え、高い管理技術が認められ、日本のトップリチウムイオン電池メーカーの数少ない供給パートナーとして、医療機器向けバッテリーパックを含む、多くの日系企業との取引実績があり、非常に高い製品開発力を有する会社です。

また、台湾のインテリア建材メーカーBuimaグループと共同でイラストのような壁掛け型蓄電装置の開発を進めており、さらに最近では、台湾国家宇宙センター(TASA)とも提携し、航空宇宙分野の研究開発を強化しております。

■ J M S 社がBuima Energy社と共同開発している壁掛け型蓄電装置「エネルギー貯蔵壁」



発表会の様子



エネルギー貯蔵壁



EV 用急速充電器の活用



家庭用蓄電池の活用

- 2023年6月JMS社は台湾国家宇宙センター(TASA)を訪問



※TASA呉宗信主任(左)とJMS呉建銘総経理(写真右)

- 上記に関する技術的なお問合せ先は下記の通りです。

部 門 : 開発事業本部

責任者 : 阿部 誠(あべ まこと)

連絡先 : 03-6424-8034

部 門 : 営業本部 事業推進部

担当者 : 佐藤 豊(さとう ゆたか)

連絡先 : 03-6424-8034

- 業績への影響

2023年12月期の決算に与える影響は軽微であると考えております。

以上